

平成 30 年 3 月 20 日

各 位

会 社 名：株 式 会 社 J B イ レ ブ ン
代 表 者 名：代 表 取 締 役 社 長 新 美 司
(コ ー ド 番 号：3066 名 証 第 二 部)
問 合 せ 先：取 締 役 相 川 眞
電 話 番 号：052-629-1100

特別損失の発生及び通期業績予想の修正、
並びに配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、本日開催の取締役会において、下記の通り特別損失を計上すること及び、平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想及び配当予想を、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせします。

記

1. 特別損失の計上及び内容

当第 4 四半期において、店舗の将来キャッシュフローを見直した結果、一部の店舗（10 店舗）において営業活動によるキャッシュフローがマイナスとなる見込みとなりました。また、新たに 2 店舗の退店を見込みました。これらについて「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損損失を平成 30 年 3 月期に計上することを決議しました。現時点で予測される特別損失の金額は 278 百万円（概算）です。

2. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想値の修正

(1) 通期連結業績予想値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期 純利益
前回発表予想 (A) (平成 30 年 2 月 8 日)	百万円 7,013	百万円 133	百万円 134	百万円 22	円 銭 3.19
今回修正 (B)	7,011	109	109	△251	△35.69
増減額 (B-A)	△2	△24	△25	△273	—
増減率 (%)	△0.0	△18.2	△18.8	—	—
(ご参考) 前期実績 平成 29 年 3 月期 (連結)	6,637	148	150	40	5.83

(注) 当社は平成 29 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っています。

平成 29 年 3 月期の期首において、当該分割が実施されたものとして仮定して 1 株当たり当期純利益を算定しています。

(2) 修正の理由

足元の業績動向を踏まえた結果、売上高は前回発表予想並み、また、営業利益、経常利益は、ともに、前回発表予想を若干下回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益については、上記1に記載のとおり、減損損失を計上する予定のため、損失となる予定です。

3. 配当予想の修正（無配）について

	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成29年5月9日)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 2.50	円 銭 2.50
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	—	—		
(ご参考) 前期実績 平成29年3月期(連結)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 当社は平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。
平成29年3月期の期首において、当該分割が実施されたものとして仮定して1株当たり配当金を算定しています。

当社は、株主への利益還元を重要な経営政策の一つと認識しており、今後の事業展開および財務体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績に裏打ちされた安定配当の維持継続を基本方針としています。

しかしながら、上記1のとおり固定資産の減損損失を計上するため、当期純損失を計上することが予想されますので、誠に遺憾ではありますが、期末の配当を無配に修正させていただきます。なお、不採算店舗の撤退並びに、既存店舗の収益改善に努め、早期に復配できるよう努めてまいります。

※上記の数値は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の数値は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上